



BoP Global Network
JAPAN

BoPビジネスの潮流変化 BoP3.0とエコシステム構築

一般社団法人BoP Global Network Japan
代表理事

金沢工業大学 経営情報学科 講師

平本 督太郎

BoP Global Networkとは？

- BoPビジネスの提唱者の一人であるDr. Stuart Hartが設立したBoPビジネスの世界的有識者ネットワーク。
- 世界各国にローカルネットワークを結びつけることで、世界の知見を収集・共有し、それを通じて新たなBoPビジネスの創出・既存事業拡大や理論の構築に貢献する。



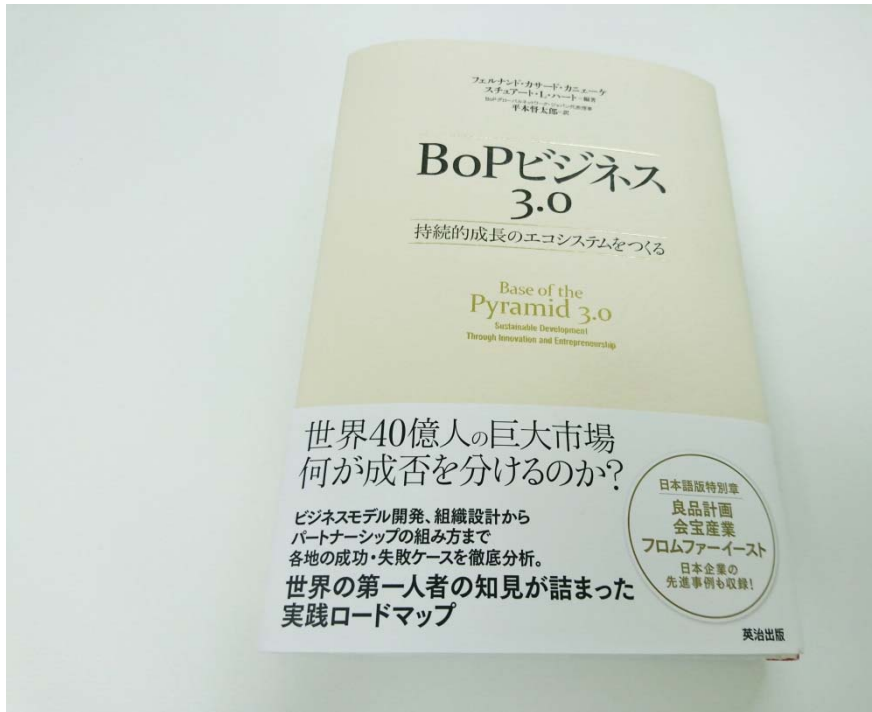
Dr. Stuart Hart

【BoP Global Networkの世界ネットワーク】(全世界33拠点)

USA
Guatemala
Costa Rica
Colombia
Peru
Brazil
Finland
Sweden
Denmark
Netherlands
Germany



France
Spain
Italy
Israel
Egypt
South Africa
India
China
Japan
Philippines
Singapore



企画：フロムファーマーイースト株式会社、金沢工業大学平本研究室、一般社団法人 BoP Global Network Japan



<p>金流 KANAZAWA Ethical Shopping Project 金流 エシカルショッピングプロジェクト</p>	<p>TOKYU SQUARE KORINKO 2017.2.11-19 各種企画イベント</p>	<p>【特設ブース】 「エシカル・ファッション イニシアチブ」 Ethical Fashion Initiative) との コラボレートレベル ＜TEGE UNITED ARROWS (テグユニテッドアローズ)＞ を一瞥にご覧いただける POP-UP STORE をオープン致します。</p>	<p>1F UNITED ARROWS ユナイテッドアローズ 【ファッション】 (メンズ・レディース)</p>
<p>B1F うつつのみや うつつのみや 【書籍・文具】</p>	<p>【特設ブース、トークショー】 エシカル消費、社会課題解決型 ビジネス関連の書籍を集めた 特設ブースを設置します。 また、11日の13時から、 末吉里花さんの書籍出版記念 トークショーとして、 C1 ジャパン日比代表との対談 を実施します。 同日の夕方16時から、 はじめてのエシカル・オーガニック ショップ等の 自然派美容材を販売販売する フロムファーマーイースト代表社長 と元住友化学の事業部長であり、 マラリア対策の活動を世界各地 で行うMNM J水野専理理事の トークショーを実施します。 さらに、12日の13時から、 人気モデルの鎌田聖紗さんと、 エシカルファッションブランド INHEELS のCOO 和田出典さん、 BGNJ 代表平本によるトークショー を行います。</p>	<p>【イベント・特設ブース】 私たちが毎日楽しむコーヒーがどのように 届けられるか知っていますか？ スターバックスのコーヒーを楽しみながら、 コーヒーの木から1杯のカップまでの前に 出ましょう。16日、20日の両日19時から、 特設ブースにて、コーヒー生産地とのつながり を楽しむ「エシカルバーティー」を開催します。 また、11、12、18、19日には、店頭で コーヒーテイストングを実施します。</p>	<p>1F STARBUCKS スターバックス 【カフェ】</p>
<p>GF 東急ハンズ 【雑貨】</p>	<p>【特設ブース】 完全無添加で米ぬかとお麦フスマだけを使用し、 高い洗浄力なお肌に優しい「みんでみらい」 を無添加クレンジングや同種の洗剤等を販売。 洗い流された米ぬかの微生物は生き続け、水、 排水管、下水そして川や海を浄化します。 「みんでみらい」の商品で、「心地よい」 買い物をして美しさを磨きかけながら、環境もキ レイにしていきたいと思います。</p>	<p>【エシカル関連映画の上映・トークショー】 シアターならではの金流として、 途上国支援・寄付したお金の使われ方の実態を描き、 アメリカではハーバード、MIT を はじめたという有名大学にて、 日本では、東京・渋谷、 神楽坂、横浜で人気を得た「 「の(ヴィー・イイク)」を2月 11～17日の一週間に上映します。 11日の10時15分からは、 「BS 系「世界ふしぎ発見！」 のミステリーハンター」を 購得されたフリーアナウンサーで 一般社団法人エシカル協会 代表理事の末吉里花さんを、 12日の10時15分からは、 人気モデルの鎌田聖紗さんを 招きトークショーを上映前 に行います。</p>	<p>4F Cinéma monde シネモンド 【ミニシアター】</p>

B o P ビジネスの概念が最初に提唱されたのは、1998年。

あれから20年。

1998年といえ、日本ではポケベルから
P H S への移行が急速に進んだ時代。

途上国の B o P 市場は変わりがない???

BoPビジネスが提唱された時点と現状のBoP市場の違い

- 1、中間層市場向けの製品への憧れ
- 2、都市部より農村部の方が利益率が高い
- 3、日本企業とBoP層との接点が急増

従来のB o P ビジネスの課題と今後の在り方

新たな課題を生み出す アプローチ

大量生産・大量消費による
急成長

貧困解決に対する企業の強みを
生かした取り組み

イノベーション・インパクト
信仰

MDGs といった静的かつ特定
国の課題

今後の在り方

B o P 市場での産業創造による
持続可能な雇用と消費の創造

複数の社会課題を解決していく
分野横断型コミュニティ共創

Scale upだけではなく、Scale
out、Scale deepを目指したエコ
システムの創造

SDGs といった動的・ボーダ
レス課題への対応

ソーシャルイノベーション領域においては、発展の仕方は、スケールアップ以外にもスケールアウト、スケールディープが存在する。

- まず、どのような発展を目指すのかを考える必要がある。

Which is a next step?

①Scale-Up

既存の事業を拡大させていく

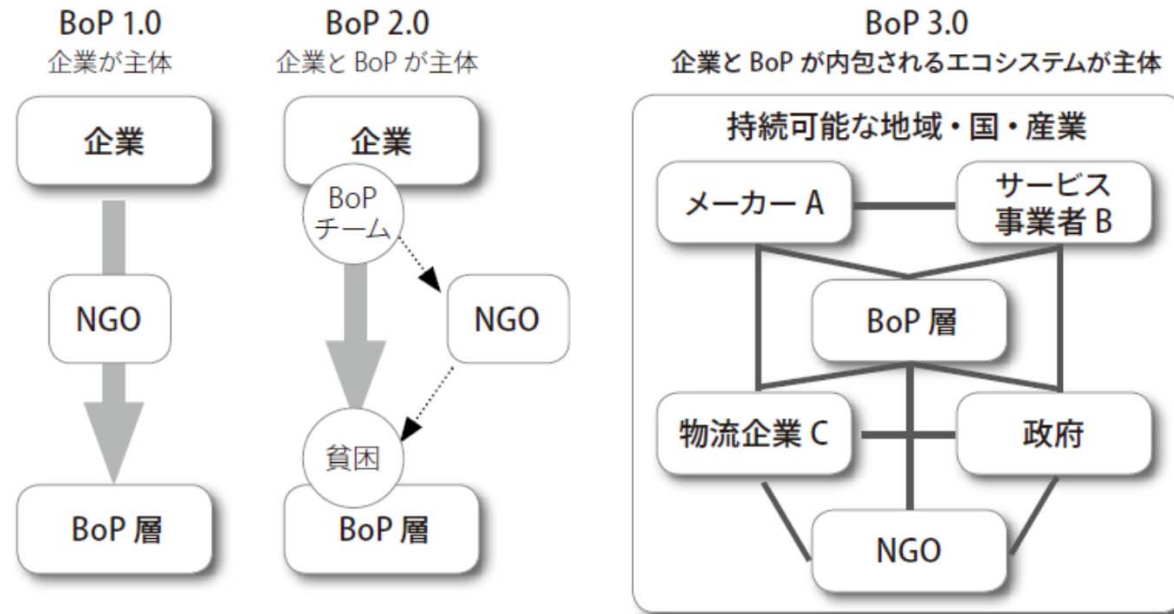
②Scale-Out

事業の(他組織による)複製を促し、業界全体を拡大する

③Scale-Deep

(同一地域にて)複数の組織・事業の連携を促すことで、
経済・社会効果を増大させる

BoPビジネス3.0とは？



企業が自社の事業拡大のために、NGO等を通じてBoP層に対して小分け・小型化した製品等を販売する。

企業のBoPビジネス担当が貧困削減という目的のために、BoP層と原則一体一の関係で推進するビジネス。BoP層と協力体制を構築することで、バリューチェーンの欠損を補う。また、展開の円滑化のため、現地をよく知るNGOに協力を仰ぐ。

様々なセクターがBoP層と共に持続可能な地域・国・産業の創造を目指す。そのために、その地域・国・産業に存在する、または関わる組織が有するリソースを最大限に活用する。また、企業はその地域・国・産業で自らのミッションを成し遂げるための事業を展開する。

出典：経済産業省「平成27年度アジア産業基盤強化等事業（収益指向型BOPビジネス推進事業）最終報告書」より

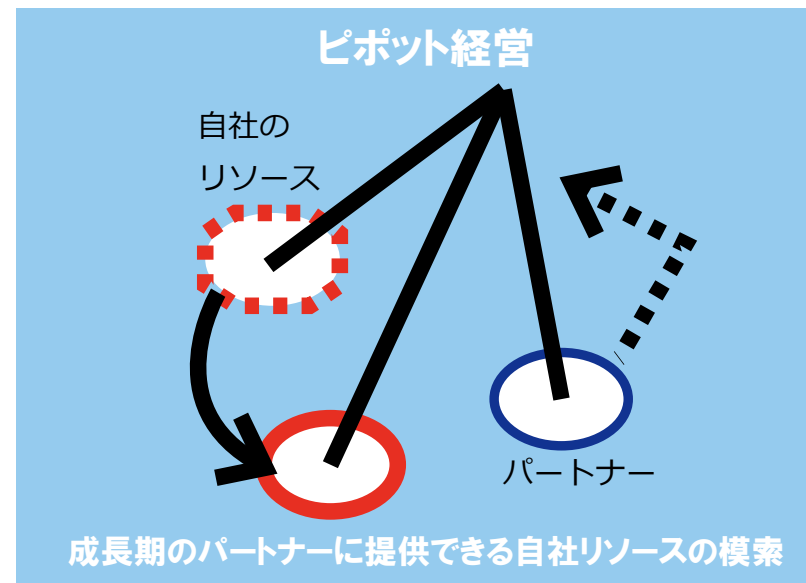
「BoPビジネス3.0」より

エコシステムには、ビジネスモデル型、地域型といったように複数のモデルが存在する。

エコシステムの種類	概要	事例
<p>【Scale Out重視】 ビジネスモデル型エコシステム</p>	<p>共通のビジネスモデルを複数の組織・ステークホルダーが共有・複製していくことで、経済・社会的価値を向上させていくエコシステム</p>	<p>会宝産業 「自動車リサイクルに関するアライアンス」</p>
<p>【Scale Deep重視】 地域型エコシステム</p>	<p>特定の地域において、複数の組織が複数の事業を展開することで、経済・社会的価値を向上させていくエコシステム</p>	<p>I K T T 「伝統の森」</p>

エコシステムの形成には、既存組織・リソースの活用が大事であり、ピボット経営による取り組みが重要である。

- Scale Outも、Scale Deepも一から立ち上げるのではなく、既存の組織・リソースを活用した取り組みとすることにより、エコシステムの活性化を実現できる。
- 自組織に適したエコシステムを構築する際には、ピボット経営の実践が重要である。



活性化するエコシステムを構成する3つの要素

アイデンティ
ティー

他と見分け・区別がつく独立した実態・コンセプト・特徴

ストラクチャ
ー

企業・地域コミュニティ等のエコシステムを構成する要素と、それらの関係性を構築するビジネスモデル（カネ・モノの流れ）やルール等

ミーニング

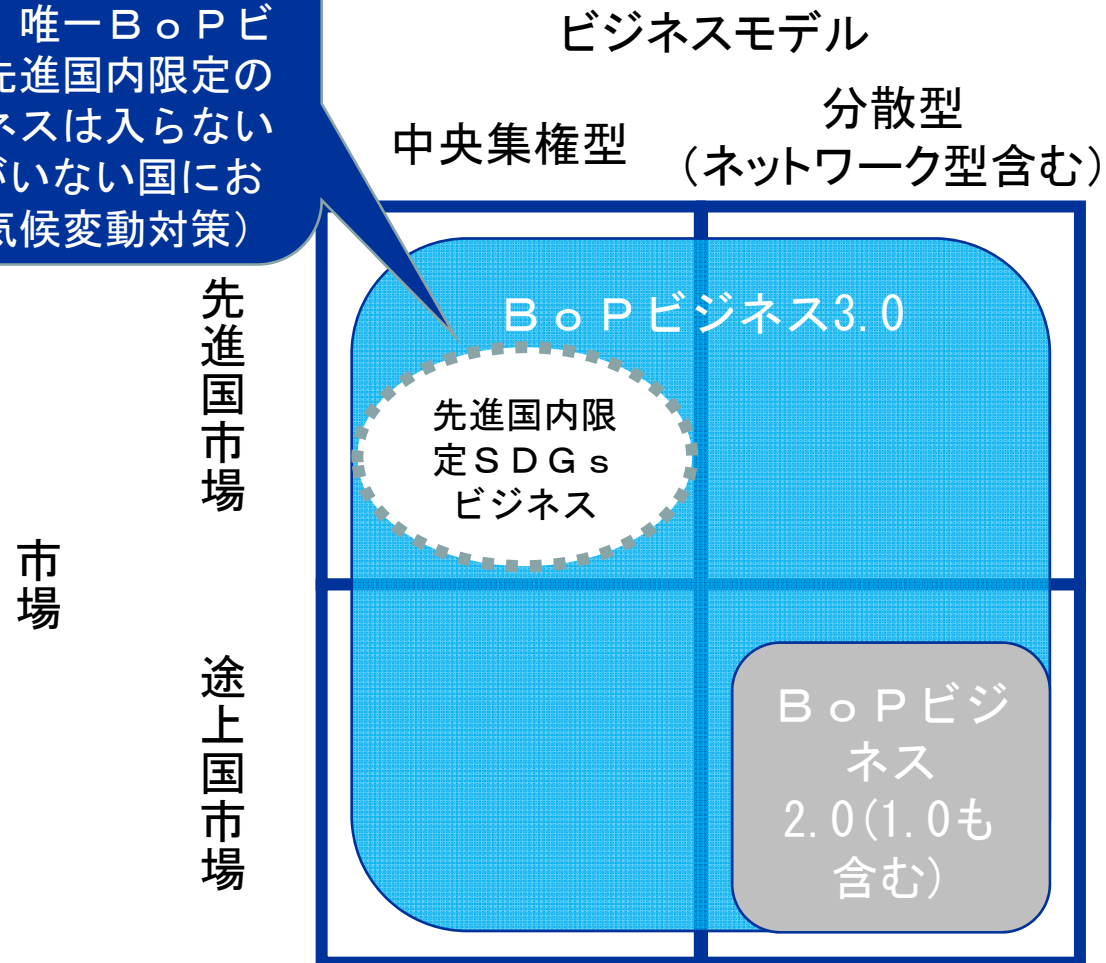
各ステークホルダーにおけるエコシステムやエコシステムに関わることへの意味

実際にエコシステムの形成を実践できる人材とは？

- 自分が何をしたいのかが分かっている（理念）
- やり遂げる信念と情報発信能力（＝求心力）
- 現地・現物・現実主義
- 経営者・事業推進者の能力・経験
（ビジネスにおける第一線人材かどうか？構想力やつなぐ力、実行力、時流を読む力等、具体的な能力は人さまざま。）
- 真のグローバル人材（B o P 信仰・国際開発信仰を持たず、身近な課題を地球規模の視野で捉えられる人材）

SDGsビジネスとBoPビジネスの関係

SDGsビジネスとBoPビジネスは、ほぼ同じビジネスを意味するが、唯一BoPビジネスには、先進国内限定のSDGsビジネスは入らない
(例：BoP層がない国における都市部の気候変動対策)



97%

2,0000

兆円

BGNJでは、主要シンクタンク有識者、金沢工業大学と連携し、SDGsビジネスアワードを創設いたしました。

【ノミネート選考委員】

(五十音順、順不同)

小柴巖和 三菱UFJリサーチ
&コンサルティング 新事業開
発室 副長

平本督太郎 元野村総合研究所
主任コンサルタント

山添真喜子 三菱総合研究所
経営コンサルティング事業本部
主任研究員

渡辺珠子 日本総合研究所 創
発戦略センター スペシャリス
ト

「エンゲージメント」

「エコシステム」

「スケールアウト」

「クロスボーダー」

「社会インパクト」

「財務インパクト」

【ノミネート対象企業】

(五十音順、順不同)

会宝産業株式会社

株式会社金沢大地

環境機器株式会社

キリンホールディングス株式会社

株式会社すららネット

全日本空輸株式会社

Dari K株式会社

不二製油グループ本社株式会社

FROM FARM TO TABLE 株式会社

株式会社ユナイテッドアローズ

大阪にて、SDGsに貢献するビジネスの立ち上げをテーマとしたワークショップの開催を通じ、経営者の皆様に真のグローバルリーダーへの成長機会を提供します。

- プログラムは、以下のチェック項目のどれかが当てはまる経営者のために開発されたものです。（最初の項目のみ前提条件）

資本社会の中で、経営者人材として企業・事業を成長させてきた

資本主義の中での事業の成長方法には自信があるものの、そもそも資本主義の在り方には疑問を感じているとともに、今後、経営手法の見直しが必要であることに気付いている

友人の中に、地球の持続可能性向上に貢献する起業家があり、彼・彼女のよ
うな事業が今後必要とされていくと感じている

自ら環境・社会に負荷をかけない、もしくは課題を解決していく事業を立ち上
げることに興味・関心はあるものの、何から手を付けたらよいのかがわからない

既に事業の立ち上げに着手しているものの、今後どのように進めていきたい
のか、いくべきかの展望が完全に見えていない

プログラムは、全6回で構成されており、隔月開催の年間プログラムとなります。

- 各回では課題が出され、回によっては、課題にグループで対応いただくこととなります。

第1回

- ・座学で世界の流れを知る(SDGsの基礎知識)
- ・自分の関わる事業を図示することを通じてコミュニケーションツール(ピクト図解)を学ぶ

課題: 自分の年表作成、自社の白書作成

第2回

- ・人に自分の価値観を説明することで、自分のミッションを知る(自分の年表、自社の白書の共有WS)
- ・SDGsに対応した動画により世界の課題について知る(動画で知るSDGs)

課題: SDGsゴール別動画鑑賞

第3回

- ・社会課題解決型ビジネスの実態を知る(先進企業プレゼン)
- ・ケーススタディを通じて学ぶソーシャルイノベーションの起こし方(WS)
- ・関心が高い社会課題に対するアンケート

課題: 理想の世界に関するストーリー作成

第4回

- ・パートナーシップを核としたピボット経営を学ぶ(起業家との連携の検討)
- ・システムシンキングを用いた新規事業のコンセプトの絞り方

課題: ピッチ向けプレゼン資料の作成

第5回

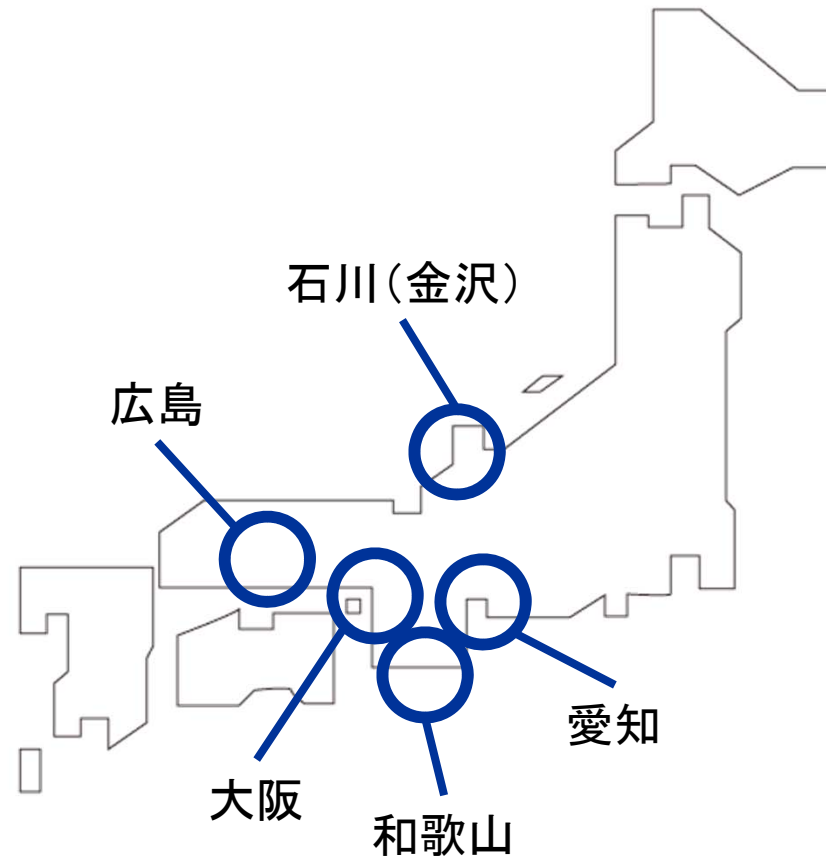
- ・グループ内ピッチ
- ・クラウドファンディングの仕組みを利用したコンセプトブラッシュアップ
- ・ハイブリット事業計画の作成方法(ピクト図解)を学ぶ

課題: グループ対抗プレゼンテーション向け資料作成

第6回

- ・グループ対抗プレゼンテーション大会

「地方創生×SDGsビジネス」の取り組みは、全国各地で広まりつつあります。



BoP3.0 / SDGs ビジネスへの第一歩

NEXT

STEP
